

## 平成21年3月期 第2四半期決算参考資料

### 1. 連結業績の推移

#### 連結業績

（単位：百万円）

	平成20年3月期 中間実績	平成21年3月期 中間実績	前同比	平成21年3月期 通期予算
売上高	2,818	2,558	△9.2%	4,586
売上総利益	1,390	1,184	△14.9%	2,091
（売上総利益率）	（49.3%）	（46.3%）	—	（45.6%）
（販売管理費率）	（35.2%）	（38.0%）	—	（42.8%）
営業利益	397	210	△47.1%	129
（営業利益率）	（14.1%）	（8.2%）	—	（2.8%）
経常利益	400	237	△40.7%	112
当期純利益	240	129	△45.9%	45

#### 地域別売上高 連結

（単位：百万円）

	平成20年3月期 中間実績	平成21年3月期 中間実績	前同比	平成21年3月期 通期予算
国内	1,557	1,466	△5.8%	2,604
北米	696	545	△21.6%	909
アジア・オセアニア	380	357	△6.2%	803
欧州	184	188	2.4%	268
計	2,818	2,558	△9.2%	4,586

（注）上記区分に属する主な国 ・北米：アメリカ、カナダ

・アジア・オセアニア：台湾、香港、オーストラリア

・欧州：イギリス

#### 研究開発費・設備投資

（単位：百万円）

	平成20年3月期 中間実績	平成21年3月期 中間実績	前同比	平成21年3月期 通期予算
研究開発費	244	201	17.6%	435
設備投資額	44	102	131.9%	194
減価償却実施額	67	70	5.5%	151

#### その他

	平成20年3月期 中間実績	平成21年3月期 中間実績	前同比	平成21年3月期 通期予算
為替レート（1US\$）	119.33円（平均）	106.12円（平均）	—	95.00円（期末）
為替レート（1£）	239.00円（平均）	204.99円（平均）	—	137.00円（期末）
従業員数（期末）	167名	202名	21.0%	—
臨時従業員数（平均）	108名	97名	△10.2%	—

## 2. 連結業績の概要

前年同期比で売上高が9.2%減収、営業利益で47.1%減益、経常利益で40.7%減益、四半期純利益で45.9%減益となりました。詳細につきましては決算短信資料を合わせてご参照ください。

### ① 売上高について

前年同期比9.2%の減収。

その大きな要因として、米国発の金融不安に端を発する景気の減速感から、国内外におけるカー用品市場においても消費手控えの傾向が顕著となり、当社製品も主力のワゴン系を始めとして全般的に販売が低調に推移いたしました。また為替の円高傾向も大きく影響し、特に欧州地域では現地通貨基準で前年同期比20%近い伸びとなったものの、為替換算により2.4%増に留まりました。これらの結果売上高は9.2%と大幅な減収となり、比較的好調だったアジア、欧州地域でも、換算影響と合わせて業績全体を牽引するには至りませんでした。なお、中国では景気拡大背景に根強い需要がありましたが、その他のアジア地域では息切れ感が見られました。また当該地域における販売強化を目的とした香港の現地販売子会社「TEIN HONG KONG LIMITED」は予定より若干遅れての活動本格化となりました。

欧州地域では、東ヨーロッパを中心に概ね需要は持続しました。

### ② 売上総利益率について

前年同期比3ポイントの低下。

原材料費の高騰、ならびに比較的に利益率の低い製品の販売構成比が増加したことによるものであります。

### ③ 営業利益率について

前年同期比5.9ポイントの低下。

その主な要因は、売上総利益の低下、ならびに海外販売子会社設立や今後の事業展開に向けた人員増加等による販売管理費の増加によるものであります。

### 【注意事項】

本資料は発表済の決算内容や業績予想について説明するものであり、今後の業績については様々な要因により予想と異なる可能性があります。

お問合せ先：

株式会社テイン 管理課（IR担当）

TEL 045 (810) 5511